## (9 日本国特許庁 (JP)

⑩特許出願公開

## ⑫ 公開特許公報(A)

昭55—73442

**⑤Int.** Cl.<sup>3</sup> B 22 C 5/00 1/00

識別記号

庁内整理番号 6919-4E 6919-4E 砂公開 昭和55年(1980)6月3日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 4 頁)

#### **9**铸物砂加熱装置

创特

願 昭53-147555

20出

昭53(1978)11月29日

の発 明

者。古居佑介

岡崎市羽栗町字片井上呂22-5

の発 明 者 加藤隆幸

豊田市平和町4丁目48番地平和 アパート

⑫発 明 者 高田秀樹

豊田市岩滝町滝坂416-102

即出 願 人 トヨタ自動車工業株式会社

豊田市トヨタ町1番地

個代 理 人 弁理士 萼優美

外1名

明細

1.発明の名称

美物砂加热袋量

#### 2.特許療水の範囲・

(1) 立箇型炉の炉内を流動板により上下に画成して、流動板下角に燃焼室を、流動板上側に 動物砂加熱室を形成し、前配流動板を鉤物砂 が洗下容易に傾斜させるとともに、流動板に、 洗量調節手段を具備した。燃焼室から流動板 上の鉤物砂層に燃焼ガスを供給する多数のノ ズルを設けたことを特徴とする鉤物砂加熱装 健。

#### 3.発明の詳細な説明

本発明は、シェルモールドコーデッドザンド 製造工程における貨物砂の加熱装置に関する。

シェルモールドコーテッドは、原料砂(新砂、 再生砂等)(以下砂という)を賃借砂加齢装置 に導いて原料砂に高硬化性樹脂(以下レジンと いう)をコーテイングレヤナい温度 120 ~ 150

(1)

でに均一に加熱し、然る後に前配加熱した砂及びレジン等の関原料を混練機に導入し、混練することにより製造される。

レジンコーテイング用の砂の均一加熱化は、 従来、ロータリキルン、回転式羽根車等の機械 的手段が用いられていたが、これらの手段によ る場合は、加熱の緊塞度むらが多く、かつ改分 の分離ができない等、品質上改善の余地が残さ れていた。

本発明は、上記の品質上の問題を解消し、さらに省エネルギーも図るために、伊内に、焼量 関整を縮したノズルを多数配設した焼動板を塡 斜させて設け、ノズルを通して焼動板上の砂に 機筋ガスを送つて偏物砂を均一に加熱するとと もに焼動機拌させるようにした銅物砂加熱装置 を提供することを目的とする。

<sub>では</sub>以下に、本発明の鋳物を加熱装置の一笑施例。を因に従つて説明する。

: 『第.1 図は全体製量を示したものであり、押は、 断熱材1aを取付けられた。上下方向に延びる炉

(2)

設1で外壁を形成された。立箇鼠伊から成つで いる。

伊底部には燃焼窓2が設けられてかり、燃焼窓2の壁は耐火材2mで構成されている。 燃焼窓2には送風器3からの空気がダンパ4を介して送り込まれるようになつており、との空気入口部には燃料供給源から洗量制御弁5を介して燃料が供給されるパーナ6が設けられており、パーナ6で燃焼された燃焼ガスが燃焼屋2中に送り込まれるようになつている。

が内でかつ燃焼室2の上方には、その上を飾物がが洗下する流動板7が似斜させて設けられてかり、その傾斜角は、鋼物がが成動板7上を自然流下できるように、鋼物がの安息角以上に設定されていることが望ましい。

促動板 7 には、流動板 7 の下方から上方に燃 焼ガスを滋過させるノズル 8 が多数数けられている。ノズル 8 は燃焼ガスをその流量を調節し て通過させることができるものであれば、具体 的構造は問わないが、たとえば第 2 図に示すよ

• • • •

执を炉断面全体にわたつて均一にすることがで きる。

傾斜させた流動板7の下端側の側部には、流動根7に沿つて流下する砂の出口9が設けられている。この出口9には飲出口9を開閉する弁10が設けられており、弁10はジリンダ装置11によつて出口9に対して進退自在に駆動されるようになつている。

特昭昭55--73442 (2)

うに、流動板7から上方に垂直に延びる、上部 が盲にされた智部84と、管部8aの関節に設けら れた水平方向に延びる空気流通孔8bと、實部8a 内に使入された。耐熱材。たとえばグラスウー ル、石稿材等。からなる流量調整手段となる紙 抗材8cとから構成することもできる。このよう に構成することによつて。空気流通孔8bは囲り の砂に安息角以上の角度を持つて扱することに なるので、砂がノメル8に侵入して燃焼宜2に とぼれ落ちることを妨ぐことができる他、 抵抗 材8cの抵抗を各ノメル8に対して変えることに より、流動板7上の砂の高さの如何を関わず、 伊斯面における燃焼ガスの逍遥量を均一にする ことができる。 すをわち、流動板 7 上に供給さ れた領物砂上面はほど水平面内にあるので、砂 の高さが小のところでは多貨の燃焼ガスが通道 し、砂の高さが大のところでは少量の燃烧ガス が漁遇しようとするが、抵抗材8cの抵抗を砂の 高さが小のところで大にし、砂の高さが大のと ころで小にすることにより、燃焼ガスの盗過抵

(4)

進動板7の上端舞の角部には、第2回に示すように、燃焼金2に運通する風箱12が設けられることが望ましく。この風箱12には前配出口9万向に向つで開口する排砂用補助ノズル13が設けられている。数ノズル13より燃焼がスの一部を鋳物砂に送ることにより、砂が出口9に向かて減動するので動けるようになっている。この風箱12は、促動板7の傾斜角が安息角以下の時、特に有効である。

施動板?上方の鹤物砂が流動戦役される部分 には、炉内に熱電対等の温度検知手段14が挿入 されてわり、温度計15で炉内の餌物砂温度を設 定温度と比較し、温度計15の信号でダンパ4、 流量制御弁5を制御することにより、鋳物砂の 加熱観度を制御できるようになつている。

型数1は上方水密閉構造になつており、炉内には、洗助板7上方に、サイクロン集属接16水 収能配設されている。更に炉頂部には排気ダクト17が炉内に開口させて設けられてかり、サイクロン集基機16で貨物砂として有効な排気中の

(5)

番屋は炉内に回収され、餌物砂として有害な数 特は掛ガスとともに炉外に別に設けられている。 集監機18に導くことができるようにたついる。 の研究がクト17には、第5図に示すように 無回収袋量19を設けてもよく、回収された の収袋量19を設けてもよく、回収された を のででがある。 のでである。 のでではないできるとのできる。 のででする。 のでではないできるといる。 のではできるといる。 のではでいる。 のではでいる。 のではないできるとによっている。 のないないようになっている。 のないないようになっている。

上配構成を有する鋼物砂加熱袋體の作用について説明する。

興物をを砂入口10を流して炉内に、焼動板で上に投下する。燃焼ガスを燃焼塩2内に送り込むと、燃焼ガスはノズル8を通して燃焼塩2から洗動板で上方に、断面金体にわたつて均一に洗過し、砂を均一に加熱したから砂を提拌する。この場合、燃焼ガス流によつて砂が提拌されるので省エネルギーが図られ、可動部もないので放降が生じない。砂内の粉重は炉内上部に舞上

K 3. 7

(c) また、焼動板を砂の安息角以上の角度で 傾斜させれば、自然洗下により速やかに砂 を取出すことができ、省エネルギー、取出 時の砂温度降下の抑止を図ることができる。

- (1) また規動板に設けたノメルに抵抗材から する流量調節手段を設けたので、炉断面金 体にわたつて均一に燃焼ガスを砂層に送る ことができ、鋼物砂を均一に加騰すること ができるので、裾めて良品質の加熱を行な うことができる。
- 会 また、流動を分割型に構成すれば、動態限に伴なり変形を無理なくの収収でき、更に、流動板の上端位置に砂出ければ、動物がある。 が焼ガス通過用ノズルを設けるができる。 が要に速やかに完了させることを重視を設ければ、から、から、かった。 また、炉内上部にサイクロン集画向上に動きまた、炉内上部にサイクロン集画向上に動ければ、砂野には、地質の内トに動きない。 取手段を設けたば、地料消費量を小に抑えることができ、経済的な顕物を加熱接触を

特開昭55-73442 (3)

るので、砂は浄化されるが、 お耳はサイタロン 集屋機16により集重されるので、 お底が外部に 出て公客を激起することはない。

動物砂が均一に必要温度加熱されると、出口 9 を開き、砂を炉外に取出す。この場合、焼動 板 7 が砂の安息肉以上で類斜しているので、砂 は自然施下で出口9 に向うとともに、ノズル8 を通過する燃焼ガスによる焼動機件、及びノズ ル13を通過する燃焼ガスによる排砂作用が、協 動するので、極めて速やかに排砂が完了し、砂 の盈度降下が少ない。

本発明の貨物砂加熱装置によるときは、次に 掲げる種々の効果を得る。

(f) 加熱装置を多数のノズルを設けた流動板を収納した立筒炉により形成したので、燃焼ガスにより砂を撹拌加熱することができ、従来の機械的手段に比べて省エネルギー、微砂塵の分離による砂の浄化を図ることができる他、可動部分に起因する故障の発生を抑止することができる。

(8)

提供することができる。

#### 4.図面の簡単な説明

第1図は、本発明の終物砂加熱装置の一突施 例装置の縦断面図、

第2回は、第1回の装置の洗動板上端近傍の 拡大断面図、

第3図は、第1図の装置の洗動板の平面図、 第4図は、第3図のN~N級に沿う断面図、 第5図は、第1図の装置を組込んだ加熱装置 の系統図、

である。

2 … … 燃烧室

7 ……流動板

・8 ……ノメル

9 --- --- 出口

13 … … 排砂用 細助ノメル

16 -- -- サイクロン集 監接

特 許 出 島 人 トョタ自動車工業株式会社 代理人 弁理士 夢 優 美

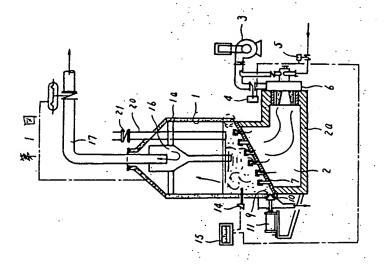
(ほか1名)

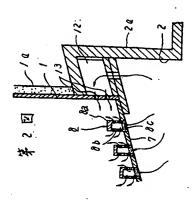
3

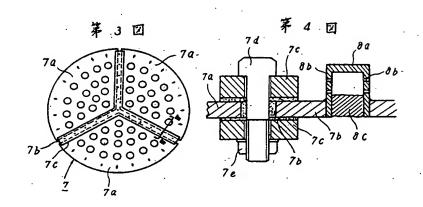
00

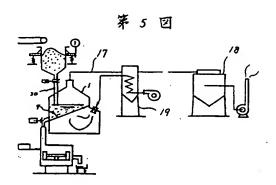
Si

(9)









-206-

## CASTING SAND HEATING APPARATUS

This invention relates to a shell mold casting sand heating apparatus.

The shell mold casting sand is prepared by loading the stock sand(new sand, used sand, hereinafter referred to as "the sand")into the casting sand heating apparatus and heated at the temperature of  $120\,^{\circ}\text{C}-150\,^{\circ}\text{C}$  in an evenly manner, thermosetting resin(herein after referred to as "resin") coating is formulated on the surface of the sand, then the heated sand and resin and other supplementary material is put into a mixer for mixing around and then the casting sand is so obtained.

For the purpose of heating the sand in an evenly manner, the revolving furnace or rotor has been used for a long period of time. By heating the sand with these kinds of apparatus, it is susceptible that the sand is not heated evenly, and dust is not separated. The quality of the heated sand needs to be improved.

The purpose of this invention is to solve the problems in the current technology and reduce the energy consumption. A tilted flow plate is arranged in the furnace and flow rate adjustable nozzles are arranged thereon. Flammable gas is supplied through the nozzles to the sand on the flow plate, it mixes the sand around while heating the same in an evenly manner.

The apparatus is described in detail by referring to the drawings as below.

Fig. 1 is the longitudinal section view of the whole apparatus. The furnace is of a vertical type with insulation, outside wall 1 is extended from up to down.

Combustion chamber 2 is at the bottom of the furnace, the inside wall of the combustion chamber is comprised of insulations 2a. In combustion chamber 2, the air is taken in by the air taking device 3 through a throttle 4. The fuel is supplied to the burner 6. After it is burnt, the gas is supplied to the combustion chamber 2.

Flow plate 7 is arranged above the combustion chamber 2. It is at the tilted position and the casting sand flows thereon. The tilt angle of flow plate 7 shall be bigger than the angle of rest which enables the sand flow thereon naturally.

On flow plate 7, nozzles 8 which can supply flammable gas are arranged from up to down. The nozzles are flow rate adjustable. As shown in Fig. 2, the nozzles are extended vertically and they are sealed at the top thereof to form 8a. A hole 8b

is extended horizontally on the side wall of the nozzles. Insulations 8c arranged in 8a is fiberglass or asbestos to adjust the flow rate. 8a, 8b, 8c described as above form nozzles 8. This structure makes the hole 8b of the angle same as the angle of rest while contacting with the sand, the sand is so prevented from entering into nozzles 8 and then dropping into combustion chambers 2. At the same time, the resistance of the insulations 8c in each nozzle may change, therefore, no matter what the height of the sand on the flow plate 7 is, the flow rate of the flammable gas at the cross section of the furnace is kept the same. In other words, since the sand on the flow plate 7 is basically at the horizontal position, the volume of flammable gas is large at the place where the height of the sand is low, and vise versa. Therefore, the resistance met by the flammable gas flow is kept balanced at the cross section of the furnace.

The sand flowing on the flow plate 7 is very heavy, this weight is passed onto the furnace body which supports the flow plate. Expanding with heat and contracting with cold effect is very apparent when the furnace is running or stop running. For the purpose of reducing the expanding with heat and contracting with cold effect, as shown in Fig. 3, the flow plate 7 is separated into many areas as 7a by the parting line in the radial direction. 7a contacts closely with 7b which is of the functions of seal and absorbing the expansion with heat. As shown in Fig. 4, the area where 7a and 7b contact closely with each other is fixed by a plate 7c through the bolt 7b and nut 7c.

At the bottom of the flow plate 7, a sand outlet 9 is arranged where the flowing sand on the flow plate 7 can be unloaded. Open-close valve 10 is arranged at the sand outlet 9. Valve 10 is controlled by a cylinder 11.

At the top of the flow plate 7, as shown in Fig. 2, a gas box 12 in connection with the combustion chambers is arranged. An auxiliary sand unloading nozzle 13 facing the sand outlet is arranged on the gas box 12. A part of the flammable gas can be conveyed to the casting sand through the nozzle 13 and enables the sand move toward the sand outlet 9. The gas box 12 is particularly useful when the tilt angle of the flow plate 7 is smaller that the angle of rest.

The casting sand may pileup while flowing on the flow plate 7. a thermal couple 14 is inserted into the pileup, the signal is transmitted to the temperature monitor 15 where the temperature of the heated sand in the furnace is compared with the setting point. The temperature monitor 15 can send out signals to control the throttle 4, flow rate valve 5 to achieve the control of the sand heating temperature.

The outside wall 1 of the furnace is of a closed construction. A whirlwind dust removing device is arranged in the furnace and above the flow plate 7. At the top of the furnace, an exhaust duct 17 with an opening facing to the inside of the furnace is installed. By running the whirlwind dust removing device, the exhaust which is

useful can be recovered into the furnace, at the same time, the dust which is harmful to the casting sand can be exhausted to the dust removing device 18 arranged outside of the furnace. Inside of the exhaust duct 17, as shown in Fig. 5, a heat recovering device 19 is constructed to recover the heat which can be used for the preheating of the sand. At the top of the furnace, a sand inlet 20 is arranged. Isolation valve 21 is installed thereon to prevent the flammable gas going out of the furnace through the sand inlet except the moment when the sand is loaded through the same.

#### Mode to carry out this invention

Through the sand inlet 20, The sand enters into the furnace and on the flow plate 7. Once the flammable gas enters into the combustion chambers 2, it flows through the nozzles 8 and is distributed in an evenly manner across the whole cross section. It heats the sand, at the same time, it also mixes the same around. Since the mixing around is done by the flow of the flammable gas, so it can reduce the energy consumption. In addition, the flow of the flammable gas does not fluctuate the furnace, therefore, it is free of failure. The dust in the sand goes up to the top thereof and is absorbed by the whirlwind dust removing device 16, so the dust does not fly to the outside. At the same time, the sand is cleaned up.

As soon as the sand is heated to a certain temperature, the sand is unloaded by opening the sand outlet 9. Under this condition, since the tilt angle of the flow plate 7 is larger than the angle of rest, the sand flows to the sand outlet 9 naturally. Meantime, by the mixing around effect of the flammable gas flowing from the nozzles 8 and the unloading effect induced by the flammable gas flowing from the nozzle 13, the sand can be unloaded quickly and the temperature of the heated sand will not change in a dramatic way.

#### Technical effects of this invention:

- The tilted flow plate and the nozzles thereon together with the vertical type
  of the furnace makes the sand be heated and mixed around by the flow of the
  flammable gas. Compared with the conventional mechanical method, it not only
  cleans the sand up, it also avoids the failure caused by the moving parts of
  the apparatus.
- 2. The flow plate is tilted at the angle which is larger than the angle of rest, therefore, the sand can flow downward naturally and be unloaded in a quickly manner, it reduces the energy consumption and prevent the temperature of the heated sand from dropping significantly.
- 3. The nozzles on the flow plate has resistant material of the function of adjusting the flow rate, therefore, the flammable gas can flow through the whole cross section of the furnace in an evenly manner. Since the sand is heated evenly, the quality of the heating is so improved significantly.
- 4. The flow plate is separated into areas, it effectively eliminates the deformation

of the flow plate caused by the expansion with heat. Furthermore, at the top position of the flow plate, a nozzle facing the sand outlet for the flammable gas flowing through is arranged to increase the speed of the sand unloading. In addition, a whirlwind dust removing device is installed at the top of the furnace, the dust can be separated from the sand and the quality of the heated sand is improved. The outlet duct of the flammable gas is of the function of heat recovery, so the fuel or gas consumption can be reduced and it makes this casting sand heating apparatus more economical.

#### Brief description of the drawings

- Fig. 1 is the longitudinal section view of the casting sand heating apparatus.
- Fig. 2 is the magnified section view of the top part of the flow plate shown in Fig. 1.
- Fig. 3 is the plan of the flow plate shown in Fig. 1.
- Fig. 4 is the section view of IV-IV of Fig. 3.
- Fig. 5 is the heating system diagram with the apparatus of Fig. 1 inserted therein.
- 2- combustion chamber
- 7- flow plate
- 8- nozzle
- 9- sand outlet
- 13- auxiliary nozzle applied for unloading the sand
- 16- whirlwind dust removing device

#### What is claimed is:

Claim1: A vertical type furnace, it is separated into two parts by a flow plate, the part under the flow plate is the combustion chamber, the part there above is for the casting sand heating; the flow plate is at a tilt position to facilitate the sand flows down easily; at the same time, the flow plate shall be flammable gas flow rate adjustable, nozzles from the combustion chamber that supply the flammable gas are arranged on the flow plate.

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

55-073442

(43) Date of publication of application: 03.06.1980

(51)Int.CI.

B22C 5/00

1/00

(21)Application number : **53-147555** 

(71)Applicant: TOYOTA MOTOR CORP

(22) Date of filing:

29.11.1978

(72)Inventor: FURUI YUSUKE

KATO TAKAYUKI

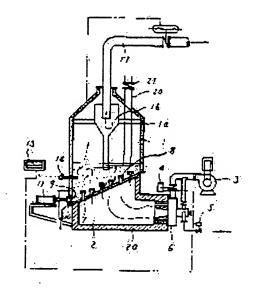
TAKADA HIDEKI

## (54) MOLD SAND HEATER

## (57) Abstract:

PURPOSE: To evenly heat molding sand and flow and agitate the sand by letting the flow plate segmenting the inside of the furnace above and below to a mold sand heating chamber and a combustion chamber to be inclined to permit easy flowing down of the mold and providing combustion gas feed nozzles with flow control valve to the flow plate.

CONSTITUTION: In the shell mold coated sand production process, molding sand is charged onto the flow plate 7 in a vertical barrel type furnace 1 through a sand inlet 20. When combustion gas is sent into a combustion chamber 2, the combustion gas passes through multiple nozzles 8 to above the



flow plate 7 evenly over the entire part of its section, thereby agitating the sand while evenly heating the same. Saving of energy is achieved by this gas flow agitation and lack of any moving part obviates the occurrence of any trouble. The dust in the sand flies to the upper part in the furnace and the sand is

# BEST AVAILABLE COPY

purified and the dust is collected dust collector 16. When the molding sand heated to the necessary temperature, an output 9 is opened and is taken out to outside the furnace. Since the flow plate 7 is held tilted at an angle of repose or more, the sand goes toward the outlet 9 owing to gravity fall.

#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office